



なぎさ便り



第95号



人を尊び

命を尊び

個を敬愛す

☆ 奥淳治 施設長より
☆ 新年度のご挨拶 ☆

厳しく、寒かった冬が過ぎ、新しい年度を迎え、明るく、暖かな春の様子に私たちの心も和みます。ここ数年、幾度も襲った新型コロナ感染症の波の行方はまだ不透明ですが、この期間を乗り切った時には、再び私たちの日常を取り戻すことができるでしょう。その時が決して遠くないことを思い、皆さんとともに楽しみに待ちたいと思います。

★3階装飾作り

3階では壁を彩る装飾を作成しております。秋には折紙でブドウを作り、冬にはお花紙を丸めて雪に見立てました。春はみんなでお祭りの絵に色を付けました。少しでも季節を感じて頂ければと思います。



★衣替え準備のお願い

寒さも薄れ、春の息吹が聞こえてまいりました。お手数ではございますが、衣替えの準備をお願いします。衣類の数量・記名の確認や、傷んでいるものの確認も、併せてして頂けると幸いです。



2月3日(金)フロアにて豆まきを開催しました。
 大きな声で「鬼は外、福は内」と言いながら、
 元気に力いっぱい豆まきをする利用者様の姿が
 微笑ましく、職員も利用者様と一緒に楽しい時間を
 過ごすことが出来ました。
 皆さん最後まで豆を何度も投げていました。

節分 豆まきをしました!



おやつ のりきり
 '赤鬼'！かわいっ！

